



平成27年度 事業報告 自主事業「冬の星空観察会」

「冬の星空観察会」を2月6～7日の1泊2日で行い、21人が参加しました。
「冬の星空観察会」は、冬の一等星巡りや惑星観察を通して、宇宙や星への興味を育むことを目的に企画、開催されました



野外炊飯で親睦を深めました

参加者は、米原講師の冬の星空講座やプラネタリウム鑑賞会を満喫し、宇宙や星への興味が深まったようでした。翌日の早朝、40cm屈折望遠鏡で木星や水星を観察することが出来ました。

観察会を前に、まずは野外炊飯でカレーライスやローストチキンを調理して、和気あいあいとした雰囲気を楽しみました。当日は、とても寒い中での野外炊飯でしたが、みんなで夕食を食べて、心も体も温まったようでした。



プラネタリウム鑑賞



観察会の様子

「手作りのプラネタリウムを初めて見たし、木星がきれいに見えた」「星について楽しく学ぶことができました」「家族で参加でき、早朝からの観察会はなかなかないと思います」といった感想が上がりました。

〈担当・坂下より〉

冬の一等星巡りは時折雨が降り、手作りプラネタリウムでの星空を楽しみました。そんな天候の中、明け方には幸運にも「40cm屈折望遠鏡での木星観察」等ができました。野外炊飯や星の万華鏡づくりも好評でよかったです。参加の皆さん、寒い中ありがとうございました。